

3 板区文第 57 号の 9  
令和 4 年 8 月 17 日

板橋区議会議長  
坂本 あずまお 様

板橋区長 坂 本 健  
(公印省略)

公益財団法人板橋区文化・国際交流財団の経営状況について

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人板橋区文化・国際交流財団経営状況報告書を別添により提出いたします。



令和3年度

公益財団法人板橋区文化・国際交流財団  
事業報告書及び収支決算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人板橋区文化・国際交流財団



令和3年度

事業報告書

公益財団法人板橋区文化・国際交流財団



# 1 全体概要

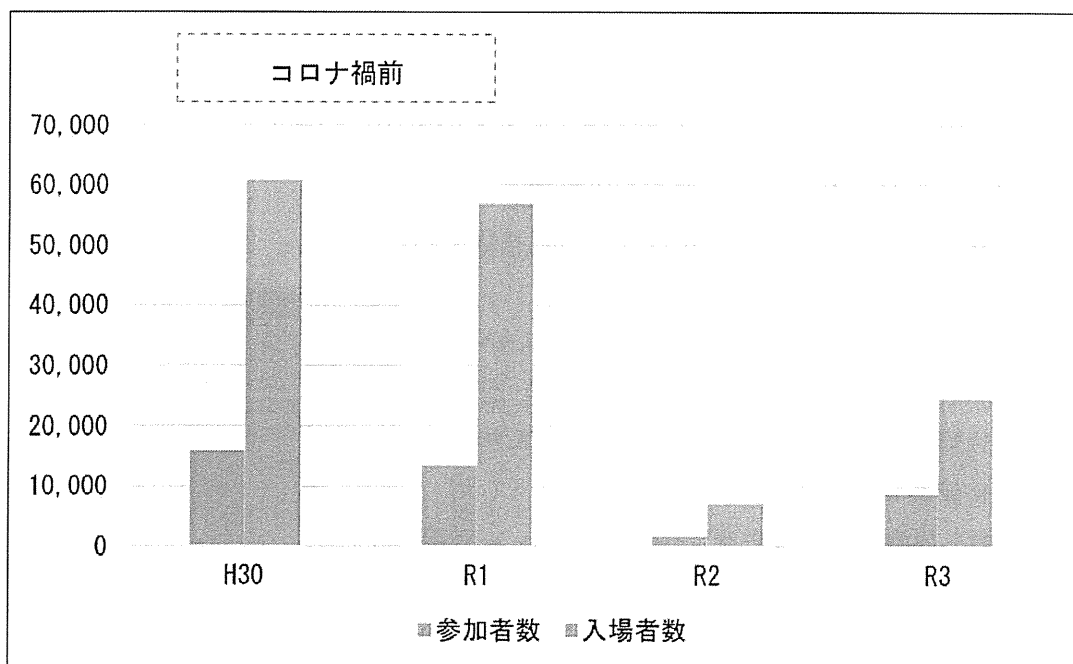
令和3年度は、長引く新型コロナウイルスの影響により当初の事業計画の一部見直しを余儀なくされたものの、イベント開催制限の緩和等により事業活動再開の兆しを感じられた1年となりました。

当財団では、文化の香り高いまちづくりに寄与するため、ウィズコロナ時代においてあらゆる方法を模索しつつ、地域文化の創造支援と国際相互理解を促進する取組を行いました。

・事業数、参加者数等の推移（事業数は計画事業数。増減はR2, R3年度比較。）

年度	文化事業			国際交流事業			合計		
	事業数	参加者数	入場者数	事業数	参加者数	入場者数	事業数	参加者数	入場者数
H30	45	12,759	60,396	21	3,061	470	66	15,820	60,866
R1	50	11,590	56,822	23	1,880	100	73	13,470	56,922
R2	54	954	7,030	22	819	100	76	1,773	7,130
R3	50	7,490	24,402	21	1,142	100	71	8,632	24,502
増減	△4	6,536	17,372	△1	323	0	△5	6,859	17,372

コロナ禍前に比べると、参加者数・入場者数とも低い水準となっていますが、新しい生活様式が定着してきたこともあり、回復傾向となっています。



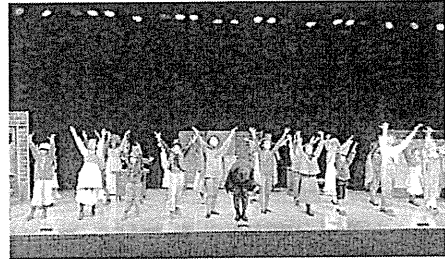
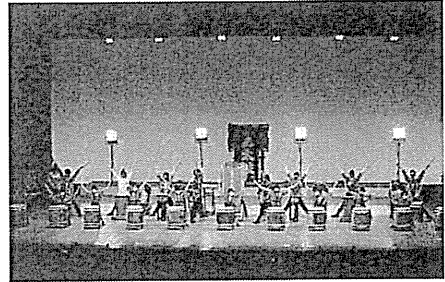
## 2 各事業の実施状況

### (1) 文化事業

#### ① 区民参加型事業

##### 【次世代の育成】

- ・「習い事はじめ 和太鼓講習会」は、会場の高島平区民館ホールが新型コロナワクチンの接種会場に指定されたことから、文化会館にて1日のみの開催となりました。同日に開催した「板橋太鼓まつり」の中で、発表会を行いました。
- ・青少年吹奏楽教室は、前年度に引き続き対面での集団レッスンを断念し、オンラインによる個別レッスンとなりました。
- ・区民文化講座Ⅱでは、板橋区を拠点に活動する「劇団銅鑼」による演劇ワークショップを行いました。
- ・新型コロナウイルスの影響で中止が続いていた「区民参加ミュージカル」は、3年ぶりに観客を入れて開催することができました。

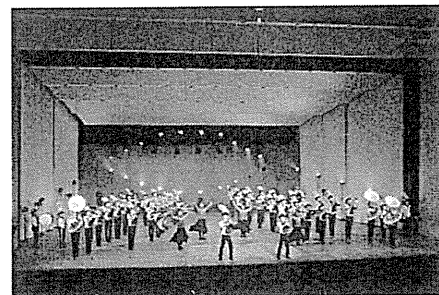


##### 【区民の文化活動の発表の場】

- ・ふれあいステージは、前年度に引き続き観客を出演団体の関係者に限定しての開催となりましたが、40団体971人の区民が活動の成果を発表しました。

##### 【区民主体の質の高い音楽文化の振興】

- ・板橋区混声合唱団は、観客数と出演者数を制限しつつ、2年ぶりに2回の演奏会を開催しました。
- ・板橋区吹奏楽団は、例年人気を博しているポピュラーコンサートを第35回記念として2日間にわたり開催し、自慢のドリルステージを披露しました。
- ・第九演奏会は、演目を「ベートーヴェン交響曲第7番」に変更して実施しました。前年度に引き続き区民合唱団の出演は叶わなかったものの、区民の「第九を歌いたい」の声に応えるべく、次年度の出演に向けた練習会を行いました。





### 【区民オペラの振興】

- ・区民文化講座Ⅰ「オペラ」は、2年ぶりに対面での練習を行い、板橋区演奏家協会のオペラ公演に出演することができました。

### 【新進演奏家支援】

- ・板橋クラシックオーディションと合格者による新進音楽家フレッシュコンサートを行いました。合格者には、板橋区ゆかりのアーティストとしてロビーコンサートでの出演機会も設けるなど、活動の機会を提供しました。



### 【短歌、俳句、川柳の振興】

- ・区民文芸の振興のため、区民投稿と選評を「広報いたばし」紙面にて年6回行いました。

### ・区民参加型事業の推移

(金額：千円)

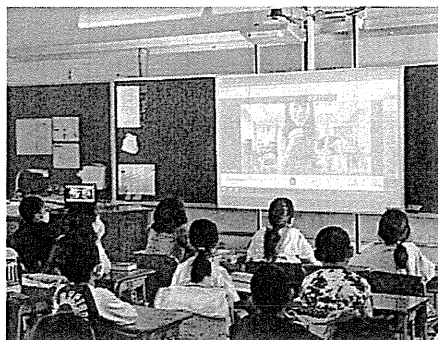
年度	事業数	参加者数	入場者数	収入(千円)	支出(千円)	差引(千円)	収入率
H30	12	2,260	10,913	15,188	25,274	△10,086	60.1%
R1	12	2,195	9,597	14,405	23,370	△8,965	61.6%
R2	11	863	1,437	6,284	16,205	△9,921	38.8%
R3	11	1,498	1,633	8,808	20,349	△11,541	43.3%
増減	0	635	196	2,524	4,144	△1,620	4.5P

## ② アウトリーチ事業

### 【小学校等への出張公演】

一部の小学校では、初めての試みとしてリモートでの演奏会を行いました。

画面を通してではありましたが、お互いにコミュニケーションを取り合うことができ、音楽の楽しさを共有できたひと時となりました。



### 【ロビーコンサート】

ロビーコンサートは、不特定多数の観客による三密を避けるため、区役所での開催を見合わせ、グリーンホール等で定員制限のもと実施しました。8月には、成増アクトホール前の広場でハワイアンソングとフラダンスのコンサートを行いました。



#### ・アウトリーチ事業の推移

年度	音楽演奏会		落語		大道芸		混声合唱		ロビーコンサート		合計	
	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数
H30	10	2,465	6	867	3	401	2	112	12	2,129	33	5,974
R1	8	1,850	5	385	2	125	2	120	12	2,430	29	4,910
R2	3	695	1	100	0	0	0	0	8	691	12	1,486
R3	10	1,233	5	443	0	0	0	0	12	1,007	27	2,683
増減	7	538	4	343	0	0	0	0	4	316	15	1,197

### ③ 文化の提供事業（主催公演事業）

低廉な料金で気軽に文化芸術を鑑賞し、心を豊かにする機会を提供するため、文化の提供事業(主催公演)を行いました。

前年度に比べ、観客の定員制限が一部緩和されたことなどから、入場者数の増加につながりました。

#### ・主催公演事業の推移

(金額：千円)

年度	事業数	入場者数	収入	支出	差引	収入率
H30	6	6,266	21,560	17,334	4,226	124.4%
R1	6	6,517	21,506	20,033	1,473	107.4%
R2	8	2,440	7,095	13,688	△6,593	51.8%
R3	6	4,665	14,602	16,768	△2,166	87.1%
増減	△2	2,225	7,507	3,080	4,427	35.3P

### 【「落語のまち板橋」の特性と資源を活かす】

- ・「板橋落語会」は、計画どおり年3回開催しました。オンラインでも配信するハイブリッド公演としたことで、若い方などこれまで来場する機会がなかった客層に向け、落語文化の普及に努めました。
- ・「板橋名人寄席」は、インターネットでの有料配信や、区制施行90周年記念事業としての実施など、新たな取組を行いました。新型コロナウイルス感染による出演者の変更などがありましたが、無事2回開催することができました。



### 【次世代育成と子育て支援】

- ・例年好評を博している「劇団四季ミュージカル」を2年ぶりに開催しました。
- ・NHK「おとうさんといっしょ」ファミリーコンサートは、緊急事態宣言明けに実施したため、多くの子育て世帯が集まりました。
- ・区ゆかりのヴァイオリニスト松原勝也プロデュースによる「子どものためのコンサート」を開催しました。お子様の年齢に応じて0歳から楽しめる内容で、親子にとって親しみやすいコンサートとなりました。



### 【区を代表するアーティストの公演】

板橋区出身でロンドンを拠点に活動する「佐野優子ピアノリサイタル〜未来への架け橋〜」を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大により来日が危ぶまれましたが、生まれ育った板橋で無事開催することができました。



## ④ 文化の提供事業（共催事業）

区内の文化芸術団体が行う公演の支援、区民が良質な公演を低廉な料金で鑑賞する機会の提供、区や教育委員会と連携した文化芸術の振興を図るため様々な共催公演を行いました。

前年度中止となった区民文化祭などが開催できたこと等から、入場者数の増加につながりました。

年度	事業数	参加者数	入場者数	収入	支出	差引	収入率
H30	16	10,499	36,596	888	1,870	△982	47.5%
R1	22	9,395	35,798	2,148	1,195	953	179.7%
R2	25	91	1,667	13,941	15,664	△1,723	89.0%
R3	22	5,992	15,421	2,099	1,870	229	112.2%
増減	△3	5,901	13,754	△11,842	△13,794	1,952	△23.2P

### 【区内最大の文化芸術活動の祭典】

- ・板橋区、板橋区文化団体連合会との共催により、区民主体の文化の祭典「区民文化祭」を2年ぶりに開催しました。感染症対策により一部の催しは見合わせる事となりましたが、計17団体が区民とともに活動の成果を披露しました。

### 【区や教育委員会との共催事業】

- ・友好交流都市金沢市のジュニアジャズオーケストラJazz-21と帝京高校吹奏楽部との共演による「ジュニアジャズ交流ライブ」を3年ぶりに開催しました。久しぶりの交流再開となり、改めて友好を深めることができました。



- ・教育委員会との共催で「板橋音楽祭ジュニア」「中学校演劇発表会」「i-youthダンスフェスタ」「説教浄瑠璃鑑賞会」を実施しました。「いたばしの芸能」「赤塚城戦国絵巻武者行列」は中止となりました。

### 【地域貢献団体との共催事業】

- ・「音楽の絵本コンサート」を板橋法人会との共催で2年ぶりに開催しました。
- ・「わんぱく相撲板橋区大会」「陸上自衛隊ふれあいコンサート」「リンテックふれあいコンサート」は、新型コロナの影響により中止となりました。

### 【地域の実演芸術団体との共催】

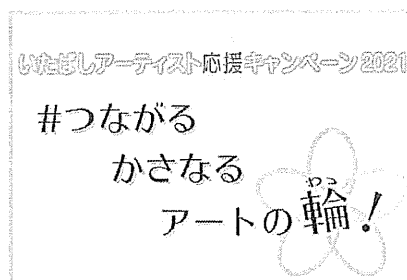
- ・板橋区演奏家協会との共催で、「ライブリーコンサート」「ファミリー音楽会」を実施しました。2年ぶりとなるオペラ公演では、板橋区が東京2020大会のイタリアバレーボールチームのホストタウンとなったことを記念し、プッチーニのラ・ボエームを上演しました。





### 【コロナ禍におけるアーティスト支援】

- ・活動の自粛を余儀なくされている区ゆかりのアーティストを支援するため、前年度に引き続き、「いたばしアーティスト応援キャンペーン」と題してイベント開催経費の一部を助成しました。

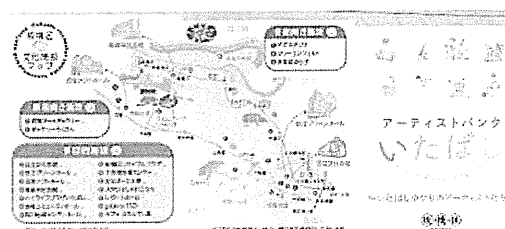


イベント開催経費助成実績

(金額：千円)

対象者	助成内容	助成件数	助成金額 合計
アーティストバンクに登録されている個人または団体	開催経費 30 万円上限 及び施設使用料	114 件	36,569

- ・「いたばしアーティスト応援キャンペーン」の一環として、「アーティストバンクいたばし」のPRパンフレットとリーフレットを作成し、区内の各施設や商店等に配布しました(パンフレット2,000部、リーフレット40,000部作成)。



### ⑥ 広報活動

- ・文化会館の公演情報や国際交流事業等を掲載した情報誌「ふれあい」を発行し、新聞折込や駅置き等により配付しました。
- ・区内商店にチケット販売を委託し、地元でもチケットが購入できるよう区民の利便性に配慮しました。
- ・SNS やフェイスブック広告を活用し、きめ細かな情報発信に努めました。

・広報活動の推移

(金額：千円)

年度	ふれあい 発行部数	チケット 販売店数	収入	支出	差引	収入率
R1	147,000 部	8 店	750	13,198	△12,448	5.7%
R2	147,000 部	8 店	688	11,140	△10,452	6.2%
R3	147,000 部	8 店	515	7,577	△7,062	6.8%
増減	0 部	0 店	△173	△3,563	3,390	0.6P

## (2) 国際交流事業

### ① 国際交流事業

多文化共生の人づくり、コミュニケーション支援を目標として、ボランティアと協力して、11事業を行って参加者を増やすなど国際交流・理解を推進しました。

新型コロナウイルスの影響により、一部の事業が中止または変更になりました。

#### ・国際交流事業の推移

(金額：千円)

年度	事業数	参加者数	入場者数	収入	支出	差引	収入率
H30	11	3,018	270	1,493	4,131	△2,638	36.1%
R1	11	1,749	0	1,232	3,031	△1,799	40.6%
R2	11	752	0	504	2,057	△1,553	24.5%
R3	11	1,100	0	714	2,340	△1,626	30.5%
増減	0	348	0	210	283	△73	6.0P

※平成30年度まで日本語スピーチ大会は入場者数にカウントしている。令和2年度のオンライン実施、令和3年度の会場とオンラインのハイブリッド開催は参加者数にカウントしている。

#### 【コミュニケーション支援】

・日本語教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を減らして実施しました。感染症対策を徹底し、対面で授業を実施しました（前期一部をオンライン開催）。

・ICIEF 日本語教室や区内日本語教室で活動する日本語ボランティアを対象にブラッシュアップ講座を実施しました。教授法ややさしい日本語を学び、日本語ボランティアのスキルアップを図りました。

・多くの外国人が参加するスピーチ大会を有観客で実施し、オンライン配信も同時に実施しました。スピーチだけでなく、文化紹介（ハーフタイムショー）やアーティストバンク登録アーティストのパフォーマンスを取り入れ、来場者・視聴者から好評でした。

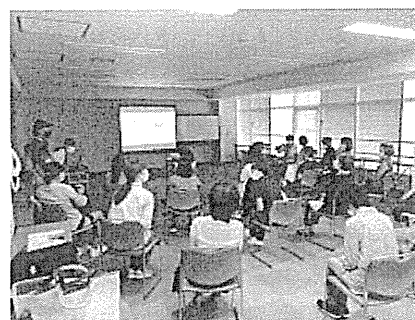


#### 【国際交流・理解、多文化紹介】

・国際理解教育では、JICAや国際交流ボランティア団体の職員を講師として派遣し、児童・生徒を対象に講座を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部が中止になりました。



- ・多文化紹介では、外国人のための日本伝統芸能鑑賞会、外国人のための日本舞踊講座を実施しました。日本舞踊講座の参加者はスピーチ大会で踊りを発表しました。
- ・ボランティアとの協働では、現在2団体と協働しています。1団体は、国際交流オンラインサロンを開催しましたが（一部中止）、もう1団体とは、コロナ禍での実施方法がまとまらず未実施となっています。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のチケットを活用した事業を実施予定でしたが、無観客のため中止になりました。代替事業として、日本語教室において日本語ボランティアによるパラリンピックをテーマにした特別講義を実施しました。



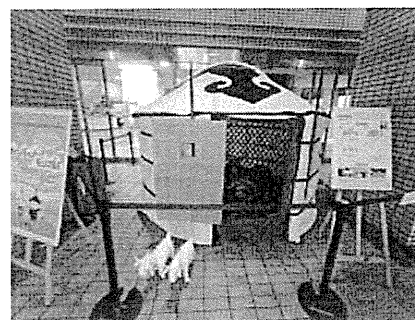
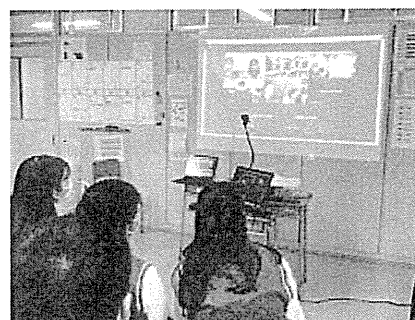
### 【生活支援】

- ・弁護士、行政書士、税理士等による専門家相談会と毎月の法律相談を電話またはオンラインで行いました。
- ・大東文化大学防災訓練、板橋区総合防災訓練に 外国人留学生、防災語学ボランティアが参加予定でしたが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となりました。

### ② 姉妹友好都市提携に基づく事業

区の姉妹・友好都市であるボローニャ市、パーリントン市、北京市石景山区等との交流事業を行い、区民レベルの相互理解を促進しています。パーリントン市とは小学校作品交流や高校生文通交流を毎年継続しています。また、石景山区写真展を開催し、石景山区の街並みや風景を紹介しています。

令和3年度は、モンゴル国文化省・教育科学省との「文化・教育交流協定」締結25周年事業として、青少年オンライン交流イベントや文化紹介講座等を行いました。





・友好都市提携事業推移

(金額：千円)

年度	事業数	参加者数	入場者数	収入	支出	差引	収入率
H30	4	43	200	0	319	△319	0.0%
R1	5	131	100	0	1,975	△1,975	0.0%
R2	5	67	100	0	191	△191	0.0%
R3	5	42	100	0	256	△256	0.0%
増減	0	△25	0	0	65	△65	0.0P

③ 育成、援助等

区民による国際理解や国際交流活動を支援するため、日本語教室等を行う地域団体を助成しました。

・育成、援助の推移

(金額：千円)

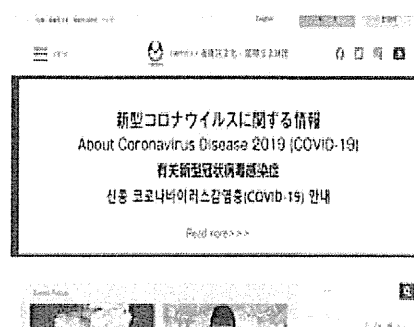
年度	日本語教室	国際交流事業	支出
H30	6件	2件	595
R1	6件	1件	543
R2	6件	1件	325
R3	5件	3件	734

④ 広報活動

外国人に開かれた住みよいまちにするため、行政サービスや国際交流イベントの情報誌「アイシェフ・ボード」を4か国語併記（ルビ付日本語・英語・中国語・韓国語）で毎月1,800部発行しました。

また、財団ホームページに「新型コロナウイルスに関する情報」を掲載する特設ページを作成し、ワクチン接種や相談窓口をお知らせする記事を掲載しました。

そのほか区役所ロビーで多文化共生のパネル展示や情報誌「ふれあい」によって多文化共生に向けた情報発信を行いました。



(3) 区からの受託事業

行政サービスを多言語で案内するリーフレットを作成したほか、申請書の翻訳や区役所窓口での通訳者派遣や電話通訳により、外国人が円滑に行政サービスを受けられるように支援しました。

・受託事業の推移

年度	電話通訳※	通訳者派遣	翻訳	合計(件)
R1	-	108	100	208
R2	354(3,547分)	60	131	545
R3	426(4,873分)	39	118	583
増減	72(1,326分)	△21	△13	38

※令和2年度から導入

### 3 収支の概要

#### (1) 経常収支

財団の経常収支は、総収入額125,496千円、総支出額134,642千円、当期経常増減額△9,146千円となりました。対前年決算比では総収入が28,555千円の増、総支出額39,479千円の増となりました。令和3年度は、特定費用準備資金の取崩や過年度繰越金を指定管理者移行準備経費に充当したこと等により赤字となりました。

・経常収支の推移

(金額：千円)

年度	総収入	総支出	経常増減額	収入率
H30	102,812	94,131	8,681	109.2%
R1	103,569	97,922	5,647	105.7%
R2	96,941	95,163	1,778	101.8%
R3	125,496	134,642	△9,146	93.2%
増減	28,555	39,479	△10,924	△8.6P

#### (2) 特定費用準備資金の取崩

特定費用準備資金の積立取崩計画に基づき、令和3年度は文化オリンピックアード事業を実施するため、5,517千円の取崩を行いました。

文化オリンピックアード事業では、東京2020大会の開催を記念し、板橋区混声合唱団及び板橋区吹奏楽団の演奏会において、オリンピック・パラリンピックや板橋区がホストタウンとなったイタリアにちなんだ演目を披露しました。

・特定費用準備資金の積立取崩状況

(金額：千円)

年度	積立額	取崩額	資金の活用用途
元年度	10,812	0	
2年度	0	0	
3年度	0	5,517	文化オリンピックアード事業
3～7年度	0	5,295	ポローニャ市友好都市交流記念事業

### (3) 収支相償の判定

令和3年度の公益目的事業会計では、経常収益は111,916千円、経常費用は118,062千円、経常増減額は6,146千円の赤字となりました。これに令和2年度の収支相償判定における剰余金と、令和3年度の特定期間準備資金の取崩を含めた収支相償の判定では994千円の黒字となりました。当初予定されていなかった新型コロナウイルス関連の国庫補助金（文化芸術振興費補助金）収入等が黒字の主な要因です。

この黒字分は収支相償のルールに基づき、次年度へ繰り越して、公益目的事業の費用に充てていきます。

#### ・公益目的事業会計の収支相償判定

(千円)

収入		費用		収入－費用
R2年度剰余金	1,623			
R3年度経常収益	111,916	R3年度経常費用	118,062	△6,146
特定期間準備資金取崩	5,517			
合計	119,056	合計	118,062	994

### (4) 経営計画の財務状況見込み

令和3年度決算の期末残高は55,159千円となり、「経営計画2021」最終年度の期末残高見通し41,354千円を大きく上回る結果となりました。

#### ・「経営計画2021」の期末残高状況

(金額：千円)

年度	収入	支出	収支差	期末残高	経営計画2021 令和3年度 期末残高見通し
R3決算	125,496	134,642	△9,146	55,159	41,354

※特定期間準備資金（文化振興事業積立資金）の積立金5,295千円を含む。

## 4 組織強化への取組

### (1) 調査研究

#### 全国公立文化施設協会アドバイザーによる財団組織強化の検討

全国公立文化施設協会アドバイザー松井憲太郎氏（富士見市民文化会館「キラリ☆ふじみ」館長）を招へいし、中期計画の策定等について検討しました。

### (2) 職員研修

#### 【文化係】

#### ① 全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会

主 催 全国公立文化施設協会  
日 程 R4年1月11日～2月28日※オンライン開催  
受講者 9名  
内 容 ・劇場・音楽堂等のあり方ーコロナ禍から再生に向けてー  
・ウィズコロナ下における文化芸術団体との連携に向けて など

② 公益法人運営・会計セミナー

主 催 公益法人協会  
日 程 R3年6月22日、23日、7月2日  
受講者 2名  
内 容 公益法人のルール など

③ 経理事務基礎研修

主 催 経営戦略研究財団  
日 程 R3年9月2日～10月1日※オンライン開催  
受講者 1名  
内 容 経理1年生の基礎知識 など

【国際交流係】

① 多文化共生コーディネーター研修

主 催 東京都つながり創生財団  
日 程 R3年10月7日※オンライン開催  
受講者 1名  
内 容 東京都外国人材受入施策、外国人の労働問題

② 地方公共団体職員外国人施策推進研修

主 催 出入国在留管理庁  
日 程 R3年11月24日※オンライン開催  
受講者 1名  
内 容 在留制度、多文化共生の実現に向けた取組、やさしい日本語、受入環境整備交付金

③ 東京都国際交流団体連絡会議研修会

主 催 東京都国際交流団体連絡会議  
日 程 R3年11月30日※オンライン開催  
受講者 1名  
内 容 災害多言語支援センター運営の経験から学ぶ情報提供の流れ

④ ボランティア・NPO 団体応援講座（地域における多文化共生のいま）

主 催 いたばし総合ボランティアセンター  
日 程 R3年12月17日

受講者 1名

内 容 外国にルーツのある方の現状と課題、これからのかかわり方

**⑤ 災害時外国人支援×やさしい日本語研修**

主 催 東京都つながり創生財団

日 程 R4年1月21日※オンライン開催

受講者 1名

内 容 熊本地震に学ぶ災害時の外国人の脆弱性とやさしい日本語の活用

**(3) 職員採用**

財団職員の専門性と継続性の強化を図るため、令和3年4月1日付で財団固有2名の職員（公立文化施設従事経験者1名、大学新卒者1名）を新たに採用しました。



令和 3 年 度

収 支 決 算 書

公益財団法人板橋区文化・国際交流財団





## 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人 板橋区文化・国際交流財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	51,320,033	53,119,290	△ 1,799,257
未収金	3,908,039	4,761,663	△ 853,624
前払金	135,600	166,022	△ 30,422
流動資産合計	55,363,672	58,046,975	△ 2,683,303
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	2,975,310	3,132,477	△ 157,167
みずほ銀行 基本財産	2,975,310	3,132,477	△ 157,167
投資有価証券	577,118,600	600,549,000	△ 23,430,400
第130回日本高速道路保有債券	101,148,600	101,703,000	△ 554,400
第100回日本高速道路保有債券	100,550,000	101,300,000	△ 750,000
三菱UFJフィナンシャル・グループ 第15回無担保社債	99,810,000	99,660,000	150,000
三井住友フィナンシャルグループ 第14回無担保社債	99,940,000	100,000,000	△ 60,000
第64回利付国債(30年)	175,670,000	197,886,000	△ 22,216,000
基本財産合計	580,093,910	603,681,477	△ 23,587,567
(2) 特定資産			
特定資産	5,295,000	10,812,000	△ 5,517,000
文化振興事業積立資金	5,295,000	10,812,000	△ 5,517,000
特定資産合計	5,295,000	10,812,000	△ 5,517,000
(3) その他固定資産			
什器備品	11,735,821	11,345,321	390,500
減価償却累計額	△ 11,211,411	△ 10,827,997	△ 383,414
什器備品	△ 11,211,411	△ 10,827,997	△ 383,414
その他固定資産合計	524,410	517,324	7,086
固定資産合計	585,913,320	615,010,801	△ 29,097,481
資産合計	641,276,992	673,057,776	△ 31,780,784
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	4,157,236	3,107,141	1,050,095
前受金	0	918,530	△ 918,530
預り金	438,585	1,045,555	△ 606,970
源泉所得税	199,169	336,565	△ 137,396
社会保険料	217,916	191,258	26,658
その他	0	489,632	△ 489,632
住民税	21,500	28,100	△ 6,600
未払消費税等	1,428,000	0	1,428,000
流動負債合計	6,023,821	5,071,226	952,595
負債合計	6,023,821	5,071,226	952,595
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	580,093,910	603,681,477	△ 23,587,567
(うち基本財産への充当額)	580,093,910	603,681,477	△ 23,587,567
2. 一般正味財産	55,159,261	64,305,073	△ 9,145,812
(うち特定資産への充当額)	5,295,000	10,812,000	△ 5,517,000
正味財産合計	635,253,171	667,986,550	△ 32,733,379
負債及び正味財産合計	641,276,992	673,057,776	△ 31,780,784

## 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益財団法人 板橋区文化・国際交流財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,432,167	3,348,880	83,287
基本財産受取利息	3,432,167	3,348,880	83,287
特定資産運用益	479	1,867	△ 1,388
特定資産受取利息	479	1,867	△ 1,388
事業収益	28,920,651	17,900,466	11,020,185
入場料収益	16,821,490	8,106,389	8,715,101
協賛・広告収益(文化)	810,600	1,056,600	△ 246,000
分担金・参加費等	8,996,265	5,543,000	3,453,265
区受託事業収益	2,292,296	3,194,477	△ 902,181
受取補助金等	92,887,822	74,101,288	18,786,534
受取国庫補助金	3,423,000	3,456,000	△ 33,000
受取地方公共団体補助金	89,445,248	70,645,288	18,799,960
板橋区補助金	89,445,248	70,645,288	18,799,960
受取民間補助金	19,574	0	19,574
雑収益	254,834	1,588,793	△ 1,333,959
受取利息	616	533	83
雑収益	254,218	1,588,260	△ 1,334,042
経常収益計	125,495,953	96,941,294	28,554,659
(2) 経常費用			
事業費	118,062,151	82,768,544	35,293,607
諸謝金	8,690,527	17,151,567	△ 8,461,040
通信運搬費	867,202	331,594	535,608
印刷製本費	3,503,544	2,161,774	1,341,770
消耗品費	1,809,192	1,275,780	533,412
委託費	37,816,779	39,169,525	△ 1,352,746
使用料及び賃借料	1,191,775	294,836	896,939
保険料	328,709	307,850	20,859
雑費	1,144,145	224,603	919,542
旅費交通費	14,750	21,586	△ 6,836
顕彰助成費	38,918,342	616,434	38,301,908
減価償却費	357,381	481,977	△ 124,596
報酬	3,183,519	2,904,067	279,452
給料手当	9,333,454	8,003,357	1,330,097
福利厚生費	8,689,539	8,347,514	342,025
分担金及び負担金	2,212,893	1,476,080	736,813
租税公課	400	0	400

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	16,579,614	12,394,274	4,185,340
給料手当	3,452,099	2,390,614	1,061,485
福利厚生費	3,213,939	2,493,414	720,525
役員報酬	440,000	505,000	△ 65,000
詰謝金	0	5,720	△ 5,720
分担金及び負担金	10,220	10,220	0
旅費交通費	48,052	34,277	13,775
通信運搬費	273,146	473,654	△ 200,508
交際費	14,240	0	14,240
消耗品費	2,034,100	877,335	1,156,765
使用料及び賃借料	1,415,310	1,244,220	171,090
印刷製本費	0	44,000	△ 44,000
租税公課	1,532,940	80,000	1,452,940
保険料	21,840	33,610	△ 11,770
委託費	3,992,010	4,162,620	△ 170,610
雑費	105,685	39,590	66,095
減価償却費	26,033	0	26,033
経常費用計	134,641,765	95,162,818	39,478,947
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,145,812	1,778,476	△ 10,924,288
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,145,812	1,778,476	△ 10,924,288
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,145,812	1,778,476	△ 10,924,288
一般正味財産期首残高	64,305,073	62,526,597	1,778,476
一般正味財産期末残高	55,159,261	64,305,073	△ 9,145,812
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	269,433	△ 269,433
基本財産評価損	23,587,567	0	23,587,567
当期指定正味財産増減額	△ 23,587,567	269,433	△ 23,857,000
指定正味財産期首残高	603,681,477	603,412,044	269,433
指定正味財産期末残高	580,093,910	603,681,477	△ 23,587,567
III 正味財産期末残高	635,253,171	667,986,550	△ 32,733,379

正味財産増減計算書内訳表  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人 板橋区文化・国際交流財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公1 文化・スポーツの 振興事業	公2 国際交流事業	公3 区からの受託事業	小計	法人	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	2,196,587	411,860	137,287	2,745,734	686,433	3,432,167
基本財産受取利息	2,196,587	411,860	137,287	2,745,734	686,433	3,432,167
特定資産運用益	0	0	0	0	479	479
特定資産受取利息	0	0	0	0	479	479
受取入金	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0
事業収益	25,933,690	694,665	2,292,296	28,920,651	0	28,920,651
入場料収益	16,821,490	0	0	16,821,490	0	16,821,490
協賛・広告収益(文化)	810,600	0	0	810,600	0	810,600
分担金・参加費等	8,301,600	694,665	0	8,996,265	0	8,996,265
受取会費(文化事業)	0	0	0	0	0	0
交流事業収益	0	0	0	0	0	0
協賛・広告収益(国際)	0	0	0	0	0	0
受取会費(国際交流)	0	0	0	0	0	0
国受託事業収益	0	0	0	0	0	0
区受託事業収益	0	0	2,292,296	2,292,296	0	2,292,296
受取補助金等	68,680,962	9,228,183	2,180,006	80,089,151	12,798,671	92,887,822
受取国庫補助金	3,423,000	0	0	3,423,000	0	3,423,000
受取地方公共団体補助金	65,257,962	9,208,609	2,180,006	76,646,577	12,798,671	89,445,248
板橋区補助金	65,257,962	9,208,609	2,180,006	76,646,577	12,798,671	89,445,248
その他補助金	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	19,574	0	19,574	0	19,574
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0	0	0	0	0	0
雑収益	160,803	0	0	160,803	94,031	254,834
受取利息	0	0	0	0	616	616
雑収益	160,803	0	0	160,803	93,415	254,218
経常収益計	96,972,042	10,334,708	4,609,589	111,916,339	13,579,614	125,495,953
(2) 経常費用						
事業費	103,117,854	10,334,708	4,609,589	118,062,151	0	118,062,151
諸謝金	7,916,652	577,711	196,164	8,690,527	0	8,690,527
通信運搬費	672,036	190,400	4,766	867,202	0	867,202
印刷製本費	2,583,164	11,560	908,820	3,503,544	0	3,503,544
消耗品費	232,965	1,576,227	0	1,809,192	0	1,809,192
委託費	36,993,098	507,761	315,920	37,816,779	0	37,816,779
使用料及び賃借料	1,165,205	26,570	0	1,191,775	0	1,191,775
修繕料	0	0	0	0	0	0
什器備品費	0	0	0	0	0	0
保険料	299,449	29,260	0	328,709	0	328,709
雑費	1,138,315	5,830	0	1,144,145	0	1,144,145
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	14,750	0	14,750	0	14,750
奨学金	0	0	0	0	0	0
顕彰助成費	38,189,741	728,601	0	38,918,342	0	38,918,342
寄付金	0	0	0	0	0	0
減価償却費	357,381	0	0	357,381	0	357,381
報酬	0	0	3,183,519	3,183,519	0	3,183,519
給料手当	5,881,355	3,452,099	0	9,333,454	0	9,333,454
福利厚生費	5,475,600	3,213,939	0	8,689,539	0	8,689,539
費用弁償	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0
分担金及び負担金	2,212,893	0	0	2,212,893	0	2,212,893
租税公課	0	0	400	400	0	400
光熱水費	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公1 文化・スポーツの 振興事業	公2 国際交流事業	公3 区からの委託事業	小計	法人	
管理費	0	0	0	0	16,579,614	16,579,614
報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	3,452,099	3,452,099
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	3,213,939	3,213,939
退職給付費用	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	440,000	440,000
謝礼金	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
分担金及び負担金	0	0	0	0	10,220	10,220
費用弁償	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	48,052	48,052
通信運搬費	0	0	0	0	273,146	273,146
交際費	0	0	0	0	14,240	14,240
消耗品費	0	0	0	0	2,034,100	2,034,100
修繕料	0	0	0	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0	0	1,415,310	1,415,310
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	1,532,940	1,532,940
保険料	0	0	0	0	21,840	21,840
委託費	0	0	0	0	3,992,010	3,992,010
什器備品費	0	0	0	0	0	0
光熱水費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	105,685	105,685
研修費	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	26,033	26,033
経常費用計	103,117,854	10,334,708	4,609,589	118,062,151	16,579,614	134,641,765
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,145,812	0	0	△ 6,145,812	△ 3,000,000	△ 9,145,812
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,145,812	0	0	△ 6,145,812	△ 3,000,000	△ 9,145,812
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0
法人税等	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0
過年度減価償却費	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,145,812	0	0	△ 6,145,812	△ 3,000,000	△ 9,145,812
一般正味財産期首残高	19,138,098	△ 5,321,763	0	13,816,335	50,488,738	64,305,073
一般正味財産期末残高	12,992,286	△ 5,321,763	0	7,670,523	47,488,738	55,159,261
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	23,587,567	23,587,567
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 23,587,567	△ 23,587,567
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	603,681,477	603,681,477
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	580,093,910	580,093,910
III 正味財産期末残高	12,992,286	△ 5,321,763	0	7,670,523	627,582,648	635,253,171

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記  
該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）  
によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法……定額法による。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	3,132,477	0	157,167	2,975,310
投資有価証券	600,549,000	0	23,430,400	577,118,600
小計	603,681,477	0	23,587,567	580,093,910
特定資産				
文化振興事業積立資産	10,812,000		5,517,000	5,295,000
小計	10,812,000	0	5,517,000	5,295,000
合計	614,493,477	0	29,104,567	585,388,910

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	2,975,310	2,975,310	0	0
投資有価証券	577,118,600	577,118,600	0	0
小計	580,093,910	580,093,910	0	0
特定資産				
文化振興事業積立資産	5,295,000	0	5,295,000	0
小計	5,295,000	0	5,295,000	0
合計	585,388,910	580,093,910	5,295,000	0

5. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
区補助金	板橋区	0	89,445,248	89,445,248	0	
文化芸術振興費補助金	文化庁	0	3,423,000	3,423,000	0	
東京国際交流団体連絡会振興補助金	東京国際交流団体連絡会	0	19,574	19,574	0	

6. その他

金融商品の状況に関する注記

1. 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。

なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

3. 金融商品のリスクに係る管理体制

① 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

② 市場リスクの管理

債券については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記3 に記載の通りである。

## 財産目録

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人 板橋区文化・国際交流財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
預金	普通預金 みずほ銀行板橋支店 定期預金 巣鴨信用金庫 板橋支店 東京信金 定期	みずほ銀行板橋支店	大口口座	27,220,033
				27,220,033
			運用財産	24,100,000
				15,000,000
	未収金 前払金		区受託事業収益他 事業チラシ印刷経費等	9,100,000 3,908,039 135,600
<b>流動資産合計</b>				<b>55,363,672</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
普通預金 みずほ銀行 基本財産	みずほ銀行 基本財産	みずほ銀行板橋支店	うち80%は公益目的保有財産であり、運用益を事業費の財源として使用している。うち20%は公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産であり、運用益を管理運営業務の財源として使用している。	2,975,310 2,975,310
			投資有価証券 第130回日本高速道路保有債券	577,118,600 101,148,600
			第100回日本高速道路保有債券	100,550,000
			三菱UFJフィナンシャル・グループ 第15回無担保社債	99,810,000
			三井住友フィナンシャル・グループ 第14回無担保社債	99,940,000
			第65回利付国債(30年)	175,670,000
<b>特定資産</b>				
特定資産 文化振興事業積立資金		みずほ銀行板橋支店	文化事業の積立資産であり、文化振興事業経費として管理されている預金	5,295,000 5,295,000
<b>その他固定資産</b>				
什器備品		楽器、丁合機、PC	うち11,345,321円は公益目的保有財産であり第1号事業（文化事業）に供している。	11,735,821
		ファイルサーバー	うち、390,500円は法人の管理運営のために供している。	
減価償却累計額 什器備品		楽器、丁合器、PC	うち11,185,378円は公益目的保有財産であり第1号事業（文化事業）に供している。	△ 11,211,411
		ファイルサーバー	うち26,033円は法人の管理運営のために供している。	△ 11,211,411
<b>固定資産合計</b>				<b>585,913,320</b>
<b>資産合計</b>				<b>641,276,992</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払金 預り金 源泉所得税 社会保険料 住民税 未払消費税等		社会保険料等	職員の水社会保険料3月分などの未払い額	4,157,236
			源泉所得税の未納分	438,585
			社会保険料の未納分	199,169
				217,916
				21,500
		令和3年度未払消費税等	1,428,000	
<b>流動負債合計</b>				<b>6,023,821</b>
<b>負債合計</b>				<b>6,023,821</b>
<b>正味財産</b>				<b>635,253,171</b>

